

令和7年度 一般会計と5特別会計及び水道・下水道事業会計予算を審査

予算審査特別委員会



委員長
滝田 一郎



副委員長
大塚 正義



※予算審査特別委員会全体会の様子

予算の概要

本定例会では一般会計と5特別会計及び水道・下水道事業会計の令和7年度予算関係議案が提出され、議員全員で構成する予算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。

令和7年度の一般会計と各特別会計及び水道・下水道事業会計を合計した歳入歳出総額は569億4861万4千円で、前年度と比較すると24億633万2千円、4.4%の増額となりました。

歳出予算増の主な要因は、障害者自立支援給付事業費や児童福祉法施行事務費、橋りょう維持費、全小中学校の学習用端末の更新等にかかわる教育振興費、ピアートホール費などの増加によるものです。

将来にわたる持続可能な財政基盤の確立に向けた財政健全化と市民サービスの維持・向上とのバランスを考慮した予算編成となりました。(各会計の詳細は以下のとおり)

■ 一般会計、各特別会計別予算、水道・下水道事業会計予算の概要

(単位:千円、%)

区 分		本年度予算額(a)	前年度予算額(b)	前年度からの増減額(c)	比率(c)／(b)
一 般 会 計		35,056,000	32,979,000	2,077,000	6.3
特 別 会 計	国民健康保険事業費	7,583,000	7,666,000	△83,000	△11
	介 護 保 険	7,611,500	7,376,500	235,000	3.2
	子 育 て 支 援 券	16,234	17,682	△1,448	△8.2
	後期高齢者医療	965,680	961,400	4,280	0.4
	須賀川財産区	41,200	56,700	△15,500	△27.3
	小 計	16,217,614	16,078,282	139,332	0.9
水 道 事 業 会 計		2,675,000	2,366,000	309,000	13.1
下 水 道 事 業 会 計		3,000,000	3,119,000	△119,000	△3.8
合 計		56,948,614	54,542,282	2,406,332	4.4

※水道事業会計及び下水道事業の金額は収益的支出と資本的支出の合計

一般会計予算に対する附帯決議を可決

3月定例会の最終日に「議案第6号 令和7年度大田原市一般会計予算」に対する附帯決議が提出され、賛成多数で可決されました。

附帯決議とは、議案（予算）に対して議会としての意見や要望を表明する決議です。

＜附帯決議の概要＞令和7年度大田原市一般会計予算において、子育て世代への補助事業をより一層拡充することを求め、以下の附帯決議を行う。

1. 子どもを育てる家庭が直面する経済的負担を軽減するため、支援策を速やかに検討し提案及び実施をすること。
2. 教科書以外の学用品の補助制度を創設し、教育費の負担軽減を図ること。
3. 市内小中学校及び保育所等の給食の充実を図ること。